

1. 件名：福島第一原子力発電所における2号機燃料デブリの試験的取り出しに係る面談
2. 日時：令和5年6月7日（水）10時00分～12時10分
3. 場所：原子力規制庁 6階会議室
4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部  
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室  
正岡企画調査官、新井安全審査官、椎名係長

東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー  
プロジェクトマネジメント室 担当3名（テレビ会議システムによる出席）  
小規模取り出し検討プロジェクトグループ 担当4名  
福島第一原子力発電所 担当10名（テレビ会議システムによる出席）

#### 5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）より、今後申請する2号機燃料デブリの試験的取り出しについて、以下のとおり説明があった。
  - 今回、燃料デブリの試験的取り出しの作業内容及び燃料デブリの輸送準備について、実施計画の変更認可を2023年中に取得すべく6月中に申請する予定であること。
  - 申請の際に、特定原子力施設への指定に際し東京電力株式会社福島第一原子力発電所に対して求める措置を講ずべき事項について（以下「措置を講ずべき事項」という。）等への対応方針を整理した資料及びそれを踏まえた、措置を講ずべき事項等の各該当項目に対する具体的な措置の内容を記載した資料を提出し、面談にて説明する準備をしていること。
  
- 原子力規制庁は、上記説明内容について確認した。

#### 6. その他

資料：

- 2号機のPCV内部調査及び試験的取り出し作業のうち試験的取り出し

以上